

## VI 令和4年度下水道事業の基本方針

政策 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策（污水） 効率的な污水处理施設の整備・維持管理

施策1 環境にやさしく快適な下水道の整備

施策2 下水道経営基盤の充実

基本施策（雨水） 河川砂防・雨水排除施設の整備

施策1 安全安心な雨水排除施設の整備

### 1 基本施策（污水）：効率的な污水处理施設の整備・維持管理

公共下水道と合併処理浄化槽を適切な役割分担で計画的に整備し、それと共に既存施設の老朽化への長期的な対応を計画する必要があります。また、污水处理事業を将来に渡り、安定・持続させる必要があるため、効果的な資源の投下、採算性を考慮した経営を実施していきます。

#### [施策1：環境にやさしく快適な下水道の整備]

(1) 主な取り組み

- ・公共下水道の整備
- ・既存公共下水道施設の維持管理
- ・合併処理浄化槽の普及促進
- ・水洗便所改造資金に係る融資あっせん制度の利用促進

(2) この施策に関連する指標

**水洗化率** ※合併処理浄化槽を含む。

平成30年基準値 82.8%

令和2年度実績値 84.7%

令和4年度目標値 85.8%

【水洗化率】

公共下水道…供用人口に対する水洗化人口の割合。

公共下水道＋合併処理浄化槽…行政区域内人口に対する水洗化人口の割合。

#### [施策2：下水道経営基盤の充実]

(1) 主な取り組み

- ・既供用開始区域における公共下水道への接続率の向上
- ・不明水対策の実施
- ・技術職員等の人材確保・育成による専門的知識の蓄積及び技術の継承

(2) この施策に関連する指標

**経営資本営業利益率**

平成30年基準値 -0.64%

令和2年度実績値 -0.60%

令和4年度目標値 -0.64%以上

【経営資本営業利益率】

経営資本（期首期末の総資産平均）に対する営業利益の割合。高いほど良いが、大概の下水道事業体は営業損失を計上しており負の値となる。

※基準値は、総合計画後期基本計画当初（平成30年）の設定値。

## [主な事業]

### 【公共下水道事業関係】

#### ○下水道整備事業（污水）

公共下水道の未普及対策として、市街化区域のうち未整備となっている箇所の管渠整備工事を行います。また、事業計画に基づき砂込地区の管渠設計を行います。

- ・未整備市街化地区管渠整備工事 L=326m (32,600 千円)
- ・砂込第一処理分区管渠整備設計 L=320m (16,000 千円)

48,600千円

#### ○下水道改築事業（污水）

ストックマネジメント計画に基づき、鶺鴒西地区の污水管改築工事のほか、マンホールポンプ改築や蓋交換工事を行います。また、昨年度からの継続契約により全下水道施設における計画的改築事業実施のための検討業務を行います。

- ・鶺鴒西地区污水管改築工事 L=140m (14,000 千円)
- ・鶺鴒西地区污水管改築設計 L=730m (17,000 千円)
- ・滝沢駅前第3、大沢第1マンホールポンプ改築工事 N=2 箇所 (19,300 千円)
- ・穴口、鶺鴒西地区マンホール蓋交換工事 N=50 箇所 (15,000 千円)
- ・計画的改築事業実施のための検討業務 一式 (10,400 千円)

75,700千円

#### ○下水道普及促進事業（污水）

公共下水道接続のための排水設備工事に対し補助金を交付し、接続率の向上を図ります。

- ・補助金額は、排水設備工事1m当たり5千円（限度額10万円）
- ・補助対象戸数は、20戸

2,000千円

#### ○滝沢市水洗便所改造資金利子補給事業（污水）

排水設備工事に係る改造資金を金融機関に融資斡旋し、利子を補給することにより、公共下水道への早期の接続を促進し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するとともに環境衛生の向

上を図ります。

・水洗便所改造資金融資斡旋利子補給金

うち新規融資斡旋見込 6件

うち継続分 9件

132千円

【合併処理浄化槽事業関係】

○合併処理浄化槽設置整備補助事業

合併処理浄化槽の設置を促進し、快適で文化的な生活環境を提供するとともに、公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上を図ります。

・合併処理浄化槽補助設置基数

人槽	基数	単価（新築住宅）	単価（既存住宅）
5人槽	33基	352,000円	440,000円
7人槽	15基	441,000円	550,000円
10人槽	2基	588,000円	735,000円

20,363千円

○滝沢市水洗便所改造資金融資利子補給事業

合併処理浄化槽設置工事に伴う、くみ取り便所から水洗便所への改造資金を金融機関に融資あつせんし利子を補給することにより、合併処理浄化槽の普及を促進し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するとともに環境衛生の向上を図ります。

・水洗便所改造資金融資斡旋利子補給金

うち新規融資斡旋見込 1件

12千円

## 2 基本施策（雨水）：河川砂防・雨水排除施設の整備・維持

市内の河川や市街地の雨水氾濫による内水被害を未然に防止するため、浸水対策として雨水排水施設の整備を計画に行うとともに、火山砂防や土石流・地すべりなどから市民を守るため、これらを所掌する国や県に協力し必要な整備を推進し、自然災害に強い安全・安心なまちづくりを推進します。

### [施策1：安全安心な雨水排除施設の整備]

#### (1) 主な取り組み

- ・下水道事業（雨水）による浸水対策事業の実施

#### (2) この施策に関連する指標

##### 災害に強いまちだと感じている人の割合

平成30年基準値	52.1%
令和2年度実績値	51.3%
令和4年度目標値	50.0%

### [主な事業]

#### ○雨水整備事業

大釜排水区において、継続して雨水排水施設を整備します。

- ・雨水排水施設整備(U1400×1400) 開削工法 L=44m

20,000千円